

1-4 奨学金制度

「大学に進学したいけれど、親に経済的な負担をかけたくない……」と進学を迷っている生徒、「子どもには将来の夢を、経済的な理由であきらめてほしくない！しかし……」と子どもの背中を押すことができずに悩んでいる保護者も少なくないのではないのでしょうか？

そのような皆さんの悩みを解決し、進学の可能性を広げてくれるのが奨学金の制度です。奨学金には、返還が不要の「給付型」と、卒業後に返還が必要な「貸与型」の2種類があります。さらに貸与型は、「無利子」と「有利子」の2つのタイプがあります。

奨学金は、国や地方自治体などさまざまな団体が実施しており、在学学生を対象に大学や短期大学が独自に実施している奨学金制度もあります。

奨学金制度として一番有名で利用率が高いのが、国が実施している「日本学生支援機構（JASSO）」の奨学金制度で、令和5年度は、給付型で119,673人、貸与型で389,758人（大学・大学院・短大・高専・専修学校（専門課程）の合計）が新規で採用されています。

このように日本学生支援機構（JASSO）の奨学金制度は、貸与型が多いのに対して、大学・短期大学が独自に行っている奨学金制度は、給付型が多いという特徴があります。内容や条件は大学・短期大学ごとに違っているため、志望先の奨学金制度について、よく調べてみるのが大切です。

なお、各大学・短期大学が独自に行っている奨学金については、各大学のHPや日本学生支援機構（JASSO）のHPなどから調べることができます。

奨学金を利用することで、経済的な理由で進学を諦めることなく、自分の夢を追いかけることができます。夢の実現のために、奨学金を利用して進学するというのも選択肢の一つとして考えてみてはどうでしょうか？

日本学生支援機構及び広島県内の大学・短期大学の奨学金制度の例（令和6年現在）

	制度名	種類	金額	人数	条件
日本学生支援機構	給付奨学金	奨学金給付	38,300円（私立大学、自宅通学の場合 第1区分）	-	本人と生計維持者の市町村民税所得割が非課税であること など（第1区分）
	第一種奨学金（無利子で借りる）	奨学金貸与	20,000円、30,000円、40,000円、54,000円（私立大学、自宅通学の場合）	-	高等学校等での評定平均値が3.5以上 など
広島経済大学	入学試験成績優秀奨学生奨学金	奨学金給付	980,000円、490,000円	条件に該当する者	入学試験において優秀な成績で入学した者
	石田学園学業奨学金	奨学金給付	月額10,000円	各学年7名以内	（2～4年次生対象）学業成績、人物共に優秀であると認められる者
広島文化学園短期大学	成績優秀者特別奨学金（1年次）	授業料減免	授業料年額5万円免除	各学科学生数の10%以内	1年次前期終了時の学業成績、学生生活の状況等を総合的に考慮し、優秀と判断された者
	スポーツ特別奨学金		次のうちいずれか・入学金免除および授業料全額免除・授業料年額30万円免除・授業料年額10万円免除	条件を満たす者全員	対象となる種目について、給付資格の基準を満たし、入学後も学業とクラブ活動が両立できる者

※それぞれの奨学金の制度のうち、主なものを抜粋

（出典：日本学生支援機構（JASSO）のHPの情報をもとに作成）